

横浜市立金沢動物園 オオツノヒツジの「パル」、 アラビアオリックス「スフィア」が死亡しました

金沢動物園で飼育していたオオツノヒツジの「パル」及びアラビアオリックスの「スフィア」が死亡しましたので、お知らせします。

1 オオツノヒツジ「パル」について

性別： オス
年齢： 5才（平成30年7月4日生まれ）
死亡日： 令和5年12月19日（火）
8時30分に死亡確認
死因： 敗血症



プロフィールと経過：平成30年7月に金沢動物園で生まれました。群れの中では一番大人しく、落ち着いた個体でした。体が小さく華奢な見た目でしたが、角はとても大きく、他のオスと角突きをして力比べをしていました。

令和5年12月17日朝に元気消失を確認し、治療を開始しました。12月18日朝には起立不能となり、点滴などの処置を行いましたが、12月19日8時30分に死亡を確認しました。

2 アラビアオリックス「スフィア」について

性別： オス
年齢： 15才（平成20年10月5日生まれ）
死亡日： 令和5年12月22日（金）
8時30分に死亡確認
死因： 誤嚥



プロフィールと経過：平成20年10月5日に福岡市動物園で生まれました。冷静で物怖じしない性格でメスとの距離感も上手に取れる個体でした。平成21年12月に金沢動物園へ移動後は5頭の父親となり、アラビアオリックスの繁殖に貢献しました。

近年は老齢のため、バックヤードで過ごしていましたが、令和5年10月頃から採食や反芻の際に咳が見られ、12月18日には右後肢の異常、12月19日から起立不能となりました。検査や治療、マッサージなどを行いましたが、12月22日8時30分に死亡を確認しました。

金沢動物園



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

金沢動物園 園長 小國 徹 TEL045-783-9400

【参考資料】

1 オオツノヒツジについて

和名	オオツノヒツジ
英名	Rocky Bighorn Sheep
学名	<i>Ovis canadensis</i>
分類	鯨偶蹄目 ウシ科
分布	ロッキー山脈の高地の斜面、岩壁のある山すそ
特徴	オスは体高 80～100cm、体長 120～170cm、体重 57～140 kg メスはオスより一回り小さい。10 頭程度の小さな群れで暮らす。 メスを巡ってオス同士が争うことがあり、その角突きは有名。
国内飼育状況	2 園館 ※令和 5 年 12 月 25 日時点
当園飼育頭数	14 頭（オス 6 頭、メス 8 頭） ※今回死亡した個体を含まず

2 アラビアオリックスについて

和名	アラビアオリックス
英名	Arabian Oryx
学名	<i>Oryx leucoryx</i>
分類	鯨偶蹄目 ウシ科
分布	アラビア半島、シナイ半島、イラク、シリアの乾燥地帯に生息していたが、 狩猟圧等により 1972 年に絶滅した。現在は動物園で繁殖した個体を、数ヶ 所に野生復帰させ、約 850 頭が生息している。
特徴	体高 80～100cm、体長 150～180cm、体重 65～75kg 角はほぼまっすぐで 45～70cm になり、オス・メス共に持つ。体毛は白色 で、顔の斑紋と四肢は黒褐色、わき腹に黄褐色の線が入る。生まれたばかり の子は、全身が淡黄褐色で、生後 2 ヶ月頃から徐々に色が変わっていく。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I : 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受ける おそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧Ⅱ類 (VU) : 絶滅の危機が増大している種
国内飼育状況	2 園館 ※令和 5 年 12 月 25 日時点
当園飼育頭数	4 頭（オス 2 頭・メス 2 頭） ※今回死亡した個体を含まず

3 金沢動物園について

- ◆入園料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
(毎週土曜日高校生以下無料)
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)、12/29～1/1
- ◆交通：京急線「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分
②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分 (土・日・祝のみ)
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100